

ありふれている

力の限り、  
せいいっぱい

成り行き、ありさま  
状況、具合  
暮らし向き  
事情、都合

あるいは

ずっと  
はるかに

一度に、いっしょに

しばらく  
はるかに、ずっと

むやみに、やたらに

広げる

青い  
はつらつとしている  
熟しきっていない

はたく  
ぶちまける  
かささらう

焼く、燃やす  
焦がす  
心を悩ます

すき間  
ひび  
暇

掘る 彫る  
掘り下げる  
えぐる

広がる、行き渡る

非常に、すごく

ぱっと  
びよんと

酔う

取りそろえる  
片づける  
準備する  
着服する

季節  
最も盛んな時

立場、状態

濃い  
重なる  
深い

刺す、突く

正しくてよい  
善良だ  
おとなしい

補う、満たす

身に着ける、持つ  
(人格などを)  
備えている

疲れる、くたびれる

【形便】

【或-】

： 熟睡  
一眠り

乗せる 渡らせる  
滑らせる

【酔-】

【取-】取る

【処置】

お食事

居眠りする

巾着、財布  
袋 ポケット  
所持金

握る、つかむ  
握られる  
握らせる

お辞儀、会釈

思いどおりに、  
まともに、  
ちゃんと

甥、姪

しきりに、何度も

ひどく、非常に  
いっぱい

(鍵を)かける

続いて  
間もなく

隣、近所

わざと、わざわざ

のちほど

むしろ、かえって

全～  
すべての

叫ぶ、わめく

鳴る  
泣かせる  
鳴らす

(目上の人に)  
申し上げる

六つか七つの  
6・7(の)

ただ、ひたすら、  
ひとえに

思う、感ずる

途方もない  
とんでもない

目前に控える

倒れる  
床につく  
滅びる

こぼす、空ける  
ぶちまける  
注ぐ

ふと、はっと

寺

[ ]

가

:あらゆる種類の  
:全部、すべて